

点検の



最前線

下水道管路の点検・維持管理に ドローンやAIを活用します



老朽化が進む下水道管路の点検・補修・更新は、自治体の重要な課題です。市では、八潮市の道路陥没事故や市内での点検作業中の死亡事故を受け、ドローンやAIを活用した安全対策を進めています。

今月は、こうした事故の教訓を踏まえた下水道管路の維持管理の取り組みを紹介します。

下水道管路の現状

行田市の下水道事業は、全国的にも早期である昭和25(1950)年から整備が開始されたため、下水道管路の老朽化が進んでいます。

市が管理する約261キロメートルの下水道管路のうち、約65キロメートルが耐用年数50年を超えており、5年後には約80キロメートルに増加する見込みです。このため、計画的な更新に加え、より安全で効率的な点検・維持管理の手法を取り入れていくことが求められています。



市内で見発見された老朽化した下水道管路の破損状況(管の上部)

こうした状況を踏まえて…

下水道管路のDXに関する連携協定

令和8年2月5日、NTT東日本株式会社と「下水道管路のDXに関する連携協定」を締結しました。

この協定は、最新技術を活用して下水道の維持管理業務の効率化を図るとともに、作業員が下水道管路内に入って行う目視作業を必要としない点検や、より安全性の高い点検を実現することを目指しています。

今年度は、この協定に基づき、ドローンで取得した映像や画像のデータをAIで解析して下水道管路の腐食状態を検知し、点検結果を台帳化する取り組みを進めていきます。



01

ドローンによる下水道管路内のデータ収集

- 飛行軌跡や撮影箇所の情報を細かく記録
 - 鮮明な写真、動画ファイル、点群データ(物体や地形の形状を表現するデータ)を取得
- 作業員が下水道管路内に入らないことで、硫化水素ガス中毒や酸素欠乏症、高所作業による転落事故などを防止して、下水道管路内の状況を把握

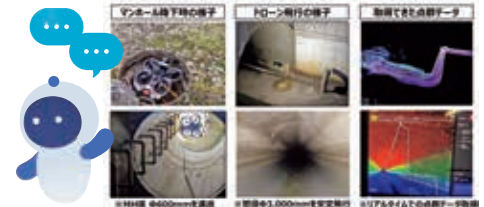


02

収集したデータのAI解析

- ヒビの検知
- 腐食、さび、剥離などの学習データの収集

→作業員による点検内容のばらつきを解消、診断精度の向上および業務の効率化



03

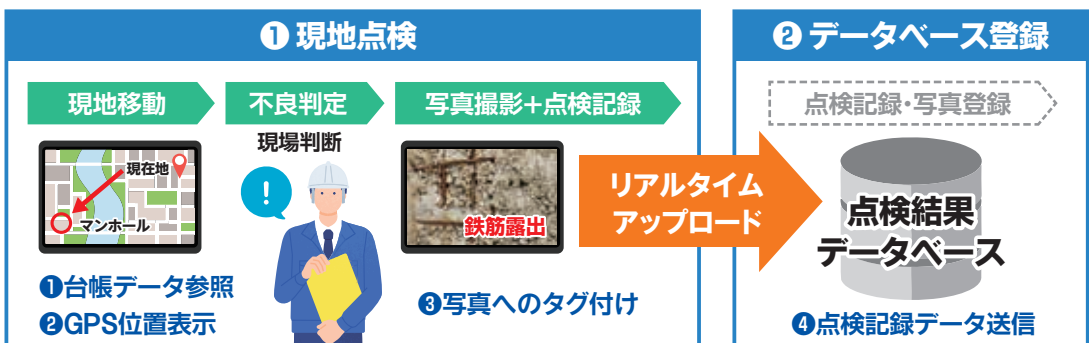
下水道共通プラットフォーム※1による報告作業の効率化

※1 日本下水道協会が提供する自治体向けの下水道管路データ管理クラウドサービス。台帳、点検・修繕履歴を一元管理することができる。

- 下水道台帳、GIS※2、点検表の自動作成および表示

※2 Geographic Information Systemのこと。地図とデータを組み合わせて分析・管理・可視化する技術や仕組みを指す。

→デジタル化を目指した仕組みの検討



下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議



下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議

令和7年10月8日、国の「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」の提言を踏まえて、管路メンテナンスの高度化に資する技術の現場への実装と普及に向けた有識者・実務者による推進会議が開催されました。

この会議の委員は、学識者や東京都、県、市、業界団体で構成されており、政令指定都市や中核市以外で唯一本市も委員として選出されています。

これまでの会議のポイント

第1回

令和7年10月8日

課題整理と検討枠組みの設定

- 全国特別重点調査を踏まえた技術課題の整理
- 技術ニーズの把握



第2回

令和7年11月20日

技術開発の方向性

- 人が入れない場所、危険な場所への対応と技術開発の方向性
- 無人化・遠隔化の必要性



第3回

令和7年12月25日

具体的な技術開発目標と重点分野

- 技術開発目標の設定
- AI画像診断の活用
- ドローンなどの新技術の普及検討



第4回

令和8年3月12日

実装・普及のロードマップ化

- ドローン技術の普及ロードマップ
- 自治体事例の共有
- AI診断などの検討

下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議委員（令和8年3月時点）

分類	氏名	役職
委員長	加藤 裕之	東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻特任准教授
委員	小野 潔	秋田県建設部長
委員	北田 健夫	埼玉県下水道事業管理者
委員	川上 直之	東京都下水道局計画調整部技術開発担当部長
委員	秋葉 雅章	愛知県建設局治水防災対策監
委員	秋山 啓	札幌市下水道河川局事業推進部管路担当部長
委員	井深 清	横浜市下水道河川局下水道管路部長
委員	根門 晋治	名古屋市上下水道局管路部長
委員	谷田 聡	京都市上下水道局下水道部長
委員	宮崎 博明	大阪市建設局下水道部長

分類	氏名	役職
委員	藤井 良和	福岡市道路下水道局総務部長
委員	高橋 栄一	行田市都市整備部長
委員	河西 勉	横須賀市上下水道局技術部長
委員	稲垣 裕亮	公益社団法人全国上下水道コンサルタント協会会長
委員	深谷 涉	公益社団法人日本下水道管路管理業協会技術顧問
委員	永長 大典	公益社団法人日本下水道協会技術部長
委員	細谷 祐之	一般社団法人日本管更生技術協会理事
委員	友部 秀久	一般社団法人日本管路更生工法品質確保協会事務局長
委員	大森 由明	一般社団法人日本下水道光ファイバー技術協会常務理事



最先端の技術で再発防止に取り組む行田市に期待

下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議

委員長 加藤 裕之氏

中央大学研究開発機構教授(令和8年5月現在)

経 歴

1960年横浜生まれ。早稲田大学大学院修了。昭和61年4月建設省下水道部に入省、滋賀県下水道課長、日本下水道事業団計画課長、国土交通省下水道部下水道事業調整官、下水道事業課長などを歴任し退職。東京大学大学院都市工学専攻下水道システムイノベーション研究室特任准教授を経て現職。

ドローンを使用した調査を普及させるためには、多くの自治体の取り組みが必要不可欠で、ドローンの導入に全国の自治体で取り組んで欲しいと考えています。

行田市とNTT東日本株式会社の協定は来年3月までの協定期間ですが、実証実験の成果が出ることで、そして、このような取り組みが全国に広がることを期待しています。

不幸な事故がありました。それを教訓に市長が先頭に立ち、最先端の技術で再発防止を目指す行田市の取り組みには敬服しています。安全への引き続きの努力を期待しています。

市の役割

ドローンによる点検データの提供、実証実験の効果検証に対するフィードバックを行うことで、ドローンやAI診断技術の本格実装に向けた技術検証と改善に寄与します。

また、この実証実験の結果などを踏まえて、DXを活用した下水道管路の持続可能な維持管理の制度設計を構築するとともに、こうした新技術の活用・導入を促進するための先進事例を提供することで、全国の自治体やインフラ設備関連事業者における安心・安全なインフラの維持管理業務の実現につなげます。

市の方向性

この会議では、下水道管路の点検・維持管理における新技術の活用を前提とした仕組みへの転換について議論されました。

市では、ドローン、AIなどの技術を活用しながら、現場作業のより高い安全性の確保、人手不足への対応、予防保全型の維持管理体制の構築を図り、市民の皆さんの生活を支える下水道管路の安全対策の強化、適切な維持管理を進めていきます。

私たちにも
できること

一人一人の少しの心掛けで、下水道を安全・快適に使うことができます

私たちの生活に欠かすことのできない下水道を守るためには、下水道管路の維持管理だけでなく、日頃からの一人一人の取り組みも必要です。

油は使い切る・ふき取る・吸い取る

下水道に油を流すと、冷えて固まり滞留します。固まった油が堆積して管が詰まって流れなくなる他、宅内で汚水が溢れ出す原因にもなります。



使い切る:

残った油はこし器に移し、炒め物などで使い切りましょう。

ふき取る:

鍋や皿に付いた油污はふき取ってから洗いましょう。

吸い取る:

使えなくなった古い油は、新聞紙などで吸い取るか、油を固める製品を使って、燃えるゴミとして出しましょう。

トイレトーパー以外は流さない



水洗トイレに水に溶けない紙、生理用品、紙おむつ、タバコやガムなどを流すと、詰まりの原因となります。

食べ残しや野菜くずを流さない

下水道に食べ残しや野菜くずを流すと、詰まりの原因になる他、腐敗して悪臭や害虫発生の原因にもなります。



▶問い合わせ 下水道課 ☎564-0303

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社と「金融経済教育に係る連携・協力に関する協定」を締結しました



戸田成治広報ESG部長(左)と渡辺教育長

3月17日、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社と「金融経済教育に係る連携・協力に関する協定」を締結しました。

この協定は、子どもたちの人生を豊かにし、時代の要請に応えることができるスキルと生き抜く力の育成を目指して「金融経済教育」の取り組みを推進していく上で、次世代への金融経済教育を社会貢献活動の主軸とする同社の探究学習を重視したプログラムを市内小学校で展開していくものです。

この協定に基づき、お金の価値やお金に対する価値観についての学習機会を設け、産業、経済などを考えることのできる力を育てていきます。

▶問い合わせ 教育指導課 ☎556—8316

交通安全用資材(横断旗・傘)が寄贈されました



ほくさい農業協同組合行田中央支店 加瀬田誠支店長(左)、同組合 大屋寛地域担当理事(右)と渡辺教育長

3月17日、ほくさい農業協同組合行田中央支店長の加瀬田誠さんと同組合地域担当理事の大屋寛さんが教育委員会を訪れ、子どもたちの通学時の交通安全を願い、横断旗400本、安全傘260本が寄贈されました。

このたび寄贈された交通安全用資材は、子どもたちの交通安全などに役立つことが期待され、市内全小学校に分配しました。

▶問い合わせ 教育指導課 ☎556—8316

市内金融機関と地域安心ネットワークに関する合同協定式を開催しました



左から ほくさい農業協同組合行田中央支店 加瀬田誠支店長、株式会社武蔵野銀行行田支店 北木裕支店長、行田市市長、株式会社足利銀行行田支店 須賀雅幸支店長、株式会社埼玉りそな銀行行田支店 鈴木啓太支店長、株式会社東和銀行行田支店 星野洋介支店長

3月13日、市内金融機関(4行1組合)と地域安心ネットワークに関する合同協定式を開催しました。

この協定は、各金融機関が日頃の業務中に、地域の見守り活動や声掛けなどを行い、何らかの異変に気付いたときに、市や警察などに情報共有することで適切な支援につなげていくものです。

また、合同協定式終了後には「金融・福祉連絡会議」を開催しました。この会議は、埼玉県内初となる慶應義塾大学経済学部附属経済研究所が実施する「金融包摂モデル事業」に本市が参画するキックオフの場として行われたもので、各金融機関(4行1組合)に加え、既に協定を締結している行田郵便局、各地域包括支援センター、行田市社会福祉協議会にも参加いただき、金融と福祉を融合した新たな仕組みづくりを目指した取り組みがスタートしました。

▶問い合わせ 地域共生社会推進課(内線354・285)

トラック型防犯ブザーが寄贈されました



渡辺教育長に目録を手渡す新井支部長(中央)と赤羽副支部長(左)

3月24日、一般社団法人埼玉県トラック協会行田支部長の新井宏幸さんと、副支部長の赤羽一真さんが教育委員会を訪れ、子どもたちの安全を願い、光るトラック型防犯ブザー399個が寄贈されました。

このたび寄贈された防犯ブザーは、子どもたちの安全で安心した生活に役立つことが期待され、市内全小学校の新入学児童に配布されました。

▶問い合わせ 教育指導課 ☎556—8316

山本商事株式会社から寄付金が 寄贈されました



山本直樹代表取締役社長(左)と行田市長

4月3日、山本商事株式会社から「市の防災・減災対策に役立ててほしい」と100万円の寄付をいただきました。

いただいた寄付金は、防災用資機材の整備の充実を図るため、防災・減災事業に活用させていただきます。

▶問い合わせ 危機管理課(内線281・282)

春の全国火災予防運動に伴う 消防総合訓練を実施しました

3月6日、有料老人ホームベストライフ行田(栄町8-32)で、効率的な消防活動と事業所職員との連携強化を目的として、春の全国火災予防運動に伴う消防総合訓練を実施しました。

当日は、はしご車での救出訓練と放水訓練を実施した他、事業所職員による119番通報、初期消火および屋外への避難誘導を行い、入居者が避難訓練に参加しました。この訓練を通じて、同事業所の火災予防意識の高揚と連携強化を図ることができました。



▶問い合わせ 消防署☎550-2123

全日本小学生女子ソフトボール大会 に参加した市内在住の小学生が大会 前に市長を訪問しました



左から 尾石陽菜梨さん、高橋杏奈さん、菊地璃夢さん、
小林陽奈さん、佐藤香十葉さん、行田市長

3月17日、市内在住で女子ソフトボールチーム「深谷ブルーフェニックス」に所属する菊地璃夢さん、高橋杏奈さん、小林陽奈さん、佐藤香十葉さん、尾石陽菜梨さんが、3月に鹿児島県で開催された第19回春季全日本小学生女子ソフトボール大会に参加するに当たり、大会前に、その報告のため市役所を訪問しました。

行田市長からは「自分の力を信じ、精一杯頑張ってください」と激励の言葉がありました。

▶問い合わせ スポーツ振興課☎556-8336

金婚夫婦に記念品を贈呈します

市では、敬老事業の一環として、今年結婚50周年を迎える夫婦または結婚から50年を経過した夫婦に、9月5日(土)に開催される令和8年度敬老祝賀式典でお祝いの記念品を贈呈します。記念品の受領には申請が必要となりますので、次のとおり申請してください。

▶受付期間 5月1日(金)～6月30日(火)※期間厳守

▶対象 昭和51年12月31日以前に結婚した夫婦(婚姻年月日は挙式の日または入籍した日どちらでも可)※昨年までに記念品を受領している方を除く

▶申請方法 次のいずれかの方法により申請してください。

①窓口申請

高齢者福祉課、南河原支所、各公民館にある指定の申請用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、提出してください(郵送可)。なお、代理申請も可能です。

②電子申請

二次元コードを読み取り、必要事項を入力し、申請してください。



電子申請・届出サービス

▶その他 敬老祝賀式典が中止され、または欠席された場合、記念品は後日お届けします。

▶問い合わせ 同課高齢福祉担当(内線225・239)

市内の主要交差点に防犯カメラを設置しました

市では、防犯対策として街頭防犯カメラを設置していますが、さらなる安全・安心を守ることを目的として、新たに市内の主要交差点など5カ所に防犯カメラを設置しました。

設置場所は、交通量の多い箇所、過去に交通事故が発生した場所、事件発生時の犯行場所や犯人の逃走経路などを警察署と協議し、決定しました。

- ▶**令和7年度設置場所** 利根大堰交差点、総合公園前交差点、北河原交差点、持田地内交差点、下須戸交差点



設置した防犯カメラ



防犯カメラの映像



※令和6年度の設置場所は
南河原交差点、荒木交差点、
埼玉交差点、桜町交差点、
佐間地内交差点

特殊詐欺対策電話機等購入費補助金を 交付しています

市では、特殊詐欺対策がされている固定電話または固定電話機に取り付ける外部装置を購入する世帯に対し、補助金を交付しています。

- ▶**対象** 次の全ての要件を満たす方
- ・市内に居住する65歳以上の方または65歳以上の方が属する世帯の方
 - ・申請者および世帯員に市税などの滞納がない方
 - ・申請者および世帯員が暴力団員でない方
 - ・過去にこの事業による補助を受けていない方

▶**対象となる特殊詐欺対策電話機など**

次のいずれかの機能を有する固定電話機または固定電話機に接続して使用する機器

- (1)電話の着信時に電話の相手方に警告音声を発する機能を有し、かつ、通話中に自動的に通話内容を録音する機能
- (2)警察などの迷惑電話番号データベースに登録された情報により、迷惑電話番号からの電話を自動判別して着信を拒否し、またはランプなどで警告表示する機能

- ▶**補助金額** 購入金額の2分の1 ※上限1万円

- ▶**申請方法** 地域活動推進課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、直接同課へ提出してください。



市ホームページ

- ▶**問い合わせ** 同課くらし安心担当(内線211)

住宅用防犯カメラ設置補助金を 交付しています

市では、犯罪の抑止や犯罪発生時に証拠を保全することができる住宅用防犯カメラを自己用住宅に設置する世帯に対し、補助金を交付しています。

- ▶**対象** 次の全ての要件を満たす方
- ・市内に居住する住宅の屋外に新たに住宅用防犯カメラを設置する方
(アパート、借家、別荘を除く)
 - ・申請者および世帯員に市税などの滞納がない方
 - ・申請者および世帯員が暴力団員でない方
 - ・過去にこの事業による補助を受けていない方

▶**対象となる住宅用防犯カメラ**

- ・屋外に継続して設置し、24時間常時録画する機能を備えたもの
- ・夜間も撮影できるもの

- ▶**補助金額** 補助対象経費の2分の1 ※上限3万円

- ▶**その他** 既に設置および工事に着工している住宅用防犯カメラは補助の対象になりません。必ず着工前に申請してください。

- ▶**申請方法** 地域活動推進課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、直接同課へ提出してください。



市ホームページ

市税は納期限内に納めましょう

市では、皆さんに納めていただいた税金により、快適で住み良いまちづくりを行っています。市民税や固定資産税などの市税は、皆さんの生活に密着した市政の推進に欠かすことのできない重要な財源です。納め忘れのないよう早めの納付を心掛けましょう。

納付を忘れてしまうと

市税は、納期限内に自主的に納めていただくことが原則です。地方税法では、督促状発送日から起算して10日を経過した日までに納付がない場合、財産を差し押えなければならないとされています。市では、納期限内に納税されている多くの方との公正・公平性を確保するため、督促状発送後、催告などを行った上で、法律に基づく差押えなどの滞納処分を実施しています。

また、市税を納期限後に納付する場合、延滞金(※)が掛かります。延滞金は、納期限内に納付すれば掛かることのない余計な出費となりますので、市税は納期限内に納めましょう。

※令和8年中の延滞金の率は、法律の規定により年9.1パーセントです(ただし、納期限の翌日から1カ月を経過するまでの期間は年2.8パーセント)。

納税相談はお早めに

病気や失業などのやむを得ない特別な事情により納付が困難な方は、早めにご相談ください。市役所の通常業務時間内に来庁できない方のために、右のとおり納税・相談窓口を開設していますので、ご利用ください。

休日夜間 納税・相談窓口の開設

- ▶ **休日** 毎週日曜日の午前8時30分～正午
※年末年始を除く
- ▶ **夜間** 毎週火曜日の午後5時15分～7時
※祝日、年末年始を除く
- ▶ **場所** 収納課

令和8年度 市税など納期限一覧

市・県民税	第1期	第2期	第3期	第4期	
	6月30日(火)	8月31日(月)	11月2日(月)	12月25日(金)	
固定資産税 都市計画税	第1期	第2期	第3期	第4期	
	6月1日(月)	7月31日(金)	9月30日(水)	11月30日(月)	
軽自動車税	全期				
	6月1日(月)				
国民健康保険税	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
	7月31日(金)	8月31日(月)	9月30日(水)	11月2日(月)	11月30日(月)
	第6期	第7期	第8期	第9期	
	12月25日(金)	2月1日(月)	3月1日(月)	3月31日(水)	

市税の納付は口座振替のご利用を

市税の納期限日に指定した口座から自動的に税金が引き落とされますので、納付のために金融機関や市役所に出掛ける必要がありません。市税の納付は、确实・便利な口座振替をご利用ください。

▶ **申し込み** 預金通帳と通帳届出印を持参し、市内各金融機関窓口または収納課で手続きをしてください。また、収納課では、キャッシュカードとその暗証番号により申し込みができます。申し込みの際は、取り扱うことができない金融機関やキャッシュカードがありますので、事前にお問い合わせください。

コンビニ・スマホ決済アプリなどで納税できます

日本全国、休日・夜間、時間を問わずに納付することができますので、ぜひご利用ください。スマホ決済アプリはダウンロードが必要となります。

▶ コンビニ・スマホ決済アプリで納付できない納付書

- ・納期限を過ぎた納付書
- ・バーコードのない納付書、傷や汚れなどによりバーコードを読み取ることができない納付書
- ・各期別(1枚当たり)の納付額が30万円を超える納付書
- ・金額を訂正した納付書、金額を書き加えた納付書

※これらの場合は、市役所窓口や金融機関をご利用ください

▶ 「eL-QR」や「eL番号」が印字された納付書をお持ちの方

地方税お支払いサイトを利用し、クレジットカードなどでの納付が可能です。詳しくは、地方税お支払いサイト(<https://www.payment.eltax.lta.go.jp/pbuser>)をご確認ください。

▶ 注意事項

- ・スマホ決済アプリおよび地方税お支払いサイトをご利用の場合、領収書や納税証明書は発行されません。納税証明書などが必要な方は市役所窓口や金融機関、コンビニで納付してください。
- ・納付した税金は、市役所で確認できるまで3週間ほど要することがあります。

▶ **問い合わせ** 同課(内線236・237)



地方税お支払い
サイト

令和8年度から国民健康保険税の税率および賦課限度額が変わります

国民健康保険の財政運営は、平成30年度から埼玉県が主体となっています。埼玉県では、令和9年度に保険税水準の統一を図ることを目標としており、本市においても、令和6年度から県の示す保険税水準に向けて、急激な負担増とならないよう段階的に税率改正を行っています。このような状況を踏まえ、令和8年度の国民健康保険税率を次のとおり改正します。

また、令和8年度から子ども・子育て支援施策の拡充に充てるため、子ども・子育て支援金制度が始まります。これは、全ての世代や被保険者の皆さんから支援金を拠出いただき、子どもや子育て世帯を社会全体で応援する制度です。支援金は、従来の医療保険の保険税と併せて納付していただきます。

国民健康保険税率

区分		令和7年度	令和8年度から	変更差
医療分	所得割	7.6%	7.8%	0.2%増
	均等割	36,000円	42,000円	6,000円増
後期高齢者支援金分	所得割	2.6%	2.9%	0.3%増
	均等割	14,500円	15,000円	500円増
介護保険分	所得割	2.5%	2.5%	—
	均等割	15,000円	15,000円	—
【新設】子ども・子育て支援納付金分	所得割	—	0.3%	0.3%増
	均等割	—	1,700円 ※	1,700円増
合計	所得割	12.7%	13.5%	0.8%増
	均等割	65,500円	73,700円	8,200円増

※ 18歳以上被保険者均等割額(100円)を含んでいます。

子ども(18歳に達する日以後の最初の3月31日以前である方(高校生年代))については、均等割額が全額軽減されます。

賦課限度額

区分	令和7年度	令和8年度から	変更差
医療分	65万円	66万円	1万円増
後期高齢者支援金分	24万円	26万円	2万円増
介護保険分	17万円	17万円	—
【新設】子ども・子育て支援納付金分	—	3万円	3万円増
合計	106万円	112万円	6万円増

定期的な健(検)診や保健事業を活用し、病気の重症化を防ぎましょう

一人当たりの医療費が年々増加していく中で、市民の皆さんが健康であることが、増加する医療費の抑制につながります。

本市では、特定健康診査、特定保健指導など皆さんの健康の維持、増進のためにさまざまな保健事業を実施しています。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

▶問い合わせ 健康課保険年金担当(内線291)

郷土博物館休館のお知らせ

5月27日(水)～6月2日(火)の間、博物館内の消毒のため、休館となります。

※この期間は郷土博物館の刊行物・ミュージアムグッズなどの購入、お電話での問い合わせなどはできません。

「御城印」「続日本100名城スタンプ」「マンホールカード」をご希望の方は「観光物産館ぶらっと♪ぎょうだ」へお願いします。

▶問い合わせ 郷土博物館 ☎554-5911

農薬は適正に使用しましょう

農薬を使用する際は、使用方法や注意事項を厳守し、飛散防止対策をとるなど、散布区域外に飛散しないよう十分に注意してください。また、事前に周辺住民や施設利用者などに周知するとともに、風向きなどに十分注意して事故防止に努めましょう。

▶問い合わせ 農政課農業振興担当(内線5422・5423)

納期のお知らせ(5月分)

納付書や口座振替で納めていただく方(普通徴収)

固定資産税・都市計画税・・・1期
軽自動車税・・・全期

納期限 6月1日(月)

- ・市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時窓口で実施しています。

▶問い合わせ 収納課(内線236・237)

令和8・9年度後期高齢者医療保険料の保険料率および賦課限度額が変わります

後期高齢者医療制度の保険料は、埼玉県内全ての市町村が加入する埼玉県後期高齢者医療広域連合が決定しています。保険料の納付義務者は被保険者本人です。保険料は2年ごとに見直され、令和8・9年度の保険料は次のとおり変わりました。

また、令和8年度から子ども・子育て支援施策の拡充に充てるため、子ども・子育て支援金制度が始まります。これは、全ての世代や被保険者の皆さんから支援金を拠出いただき、子どもや子育て世帯を社会全体で応援する制度です。支援金は、従来の医療分の保険料と併せて納付していただきます。

後期高齢者医療保険料率

区分		令和6・7年度	令和8・9年度	変更差
医療分	所得割	9.03%	9.49%	0.46%増
	均等割	45,930円	52,370円	6,440円増
【新設】子ども・子育て支援納付金分	所得割	—	0.25% ※	0.25%増
	均等割	—	1,330円 ※	1,330円増
合計	所得割	9.03%	9.74%	0.71%増
	均等割	45,930円	53,700円	7,770円増

※令和9年度の保険料率は令和8年度中に決定

賦課限度額

区分	令和6・7年度	令和8年度から	変更差
医療分	80万円	85万円	5万円増
【新設】子ども・子育て支援納付金分	—	2万1,000円	2万1,000円増
合計	80万円	87万1,000円	7万1,000円増

▶問い合わせ 健康課保険年金担当(内線227)

ねんりんピック彩の国さいたま 2026 剣道交流大会が開催されます

「ねんりんピック」は、「全国健康福祉祭」の愛称です。健康および福祉に関する積極的かつ総合的な普及啓発活動の展開を通じ、高齢者を中心とする国民の健康保持増進、社会参加、生きがいの高揚などを図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成に寄与することを目的として開催されるもので、11月に第38回大会が埼玉県で開催されます。

本市では「剣道交流大会」が開催される他、健康づくり教室の開催、屋外でのキッチンカーなどの出店もあります。皆さんの来場をお待ちしています。

- ▶日時 11月8日(日) 予選リーグ
11月9日(月) 決勝トーナメント
- ▶会場 行田グリーンアリーナ
- ▶入場料 無料



市ホームページ

協賛者を募集します

大会の開催に当たり、趣旨に賛同いただき協賛していただける企業・団体・個人を募集します。

- ▶申し込み 6月30日(火)までに、行田市電子申請・届出サービスまたは高齢者福祉課で配布している申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法により同課



協賛申し込み

ボランティアを募集します

全国から集まる選手・役員をおもてなしの心で温かく歓迎するとともに、大会運営を支えていただけるボランティアを募集します。

- ▶活動期間 11月8日(日)・9日(月)※いずれか1日のみの参加も可
- ▶活動内容 会場での飲料提供、交通整理、弁当配布・回収、清掃活動など
- ▶募集要件 高校生以上の方
- ▶申し込み 5月31日(日)までに、行田市電子申請・届出サービスまたは高齢者福祉課で配布している申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法により同課



ボランティア申し込み

- ▶問い合わせ 高齢者福祉課ねんりんピック準備担当(ねんりんピック彩の国さいたま 2026 行田市実行委員会)(内線376)
【FAX】 554-0199
【Eメール】 kourei@city.gyoda.lg.jp

新ごみ処理施設稼働後のごみの収集回数等の変更(案)に対する 市民意見を募集しています

市では、羽生市と共同で取り組んでいる新ごみ処理施設整備事業において、令和10年4月1日からのごみの受け入れ開始に向けた整備を進めています。

このたび、新ごみ処理施設稼働後のごみの収集回数や分別方法などの変更案がまとまりましたので、市民の皆さんから広く意見を募集します。

- ▶ **受付期間** 5月1日(金)～6月1日(月)
- ▶ **閲覧場所** 環境課、市政情報コーナー、南河原支所、市ホームページ
- ▶ **意見の提出が可能な方**
 - (1)市内在住の方
 - (2)市内で事業を行っている方または団体など
 - (3)市内在勤・在学の方
 - (4)市に対して納税義務を有する方または団体など
 - (5)当該変更に対して利害関係を有する方または団体など
- ▶ **提出方法** 前項のうち該当する番号(1)～(5)と、個人の場合は住所、氏名、電話番号を、法人の場合は事務所の所在地、名称、代表者の氏名、電話番号を明記の上(様式自由)、持参、郵送、FAX、Eメール、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法で提

出してください。

【持参・郵送】〒361-0031 行田市緑町13-12 行田市環境課

【FAX】553-0792

【Eメール】kankyo@city.gyoda.lg.jp

▶ **その他**

- 電話や口頭での受け付けは行いません。
- 個別の回答は行いません。
- 個人を特定できないように編集し、概要を市ホームページで公表します。
- 意見に基づいて変更案を修正した場合は、その内容を公表します。

▶ **問い合わせ** 同課 ☎ 556-9530



電子申請・届出サービス

地点名標識板を設置しました

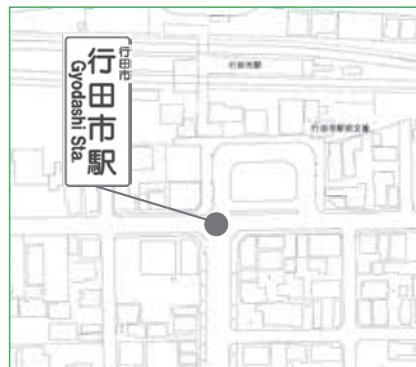
公共施設や観光地に隣接する交差点、および観光地などへのアクセス道路の入口となる交差点に「地点名標識板」を設置しました。

「地点名標識板」は、道路利用者の現在地の確認や目的地への道案内として、円滑な移動の支援を目的に設置しています。市民の皆さんも、お出掛けの際などにぜひご活用ください。

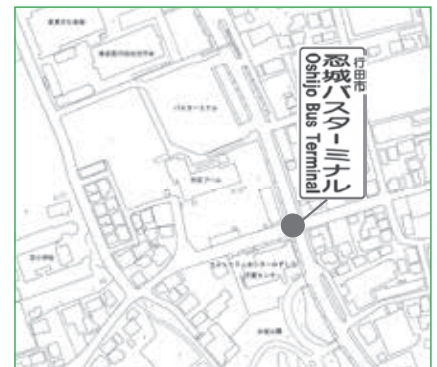
水城公園



行田市駅



忍城バスターミナル



古代蓮の里(東)



泉小学校(西)



教育文化センター入口



▶ **問い合わせ** 道路治水課維持補修担当 ☎ 550-1553

人事異動(課長級以上の職員)

●異動 令和8年4月1日付

【特別職】▶副市長 横田英利(副市長兼総合政策部長事務取扱)

【部長・参事等】▶総合政策部長 武田直人(総務省から派遣)▶建設部長 五十幡雅弘(都市整備部次長兼下水道課長)▶消防長 細谷博之((教)学校教育部長)▶(教)学校教育部長 嶋村理彦((教)学校教育部次長兼教育指導課長)

【部次長】▶総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会書記長 酒井春彦((教)生涯学習部文化財保護課長)▶総務部次長兼税務課長 瀬尾昌之(総務部税務課長)▶消防本部次長 山口謙一(消防本部消防総務課長)▶(教)学校教育部次長 山崎博司(都市整備部建築開発課長)▶(教)生涯学習部次長兼文化財保護課長 磯貝和実(市民生活部次長兼市民課長)

【課長・副参事】▶総合政策部財産管理課長 白井克典(総務部総務課長兼選挙管理委員会書記長)▶総務部副参事 寺田雄大(総務部人事課主幹)▶市民生活部市民課長 岡部将弘((教)学校教育部教育総務課長)▶環境経済部環境課長兼粗大ごみ処理場長 田中義久(健康福祉部副参事)▶健康福祉部こども家庭センター課長兼総務部副参事 大崎直子(健康福祉部副参事兼総務部副参事)▶健康福祉部健康課長兼保健センター所長 石川忠彦(都市整備部建築開発課主幹)▶健康福祉部副参事 内田智之(健康福祉部健康課長兼保健センター所長)▶都市整備部建築開発課長 小倉健(建設部営繕課長)▶都市整備部下水道課長 田島雄一(都市整備部水道課主幹)▶都市整備部水道課長 飯田勝雄((教)学校教育部

学校給食センター所長)▶建設部営繕課長 朝見寿行(総合政策部財産管理課長)▶消防本部消防総務課長 尾野学(消防本部副参事)▶消防本部予防課長 野口友也(消防本部副参事)▶消防本部副参事 小河原崇文(消防署西分署長兼第1小隊担当)▶消防本部副参事 小林悟(消防本部消防総務課主幹)▶消防署長 新井竹秀(消防本部予防課長)▶消防署副署長(第2中隊担当) 大久保尚(消防署北分署長兼第2小隊担当)▶消防署西分署長兼第1小隊担当 清水忠(消防本部消防総務課主幹)▶消防署北分署長兼第2小隊担当 杉本忠司(消防署副署長(第2中隊担当))▶(教)学校教育部教育総務課長 守裕平(総務部税務課主幹)▶(教)学校教育部教育指導課長 大野三佳((教)学校教育部副参事(学務・指導担当))▶(教)学校教育部学校給食センター所長 柿沼誠(彩北広域清掃組合へ派遣)▶(教)学校教育部副参事 星野俊介(埼玉県教育委員会から派遣)▶(教)学校教育部副参事 亀山友宏(埼玉県教育委員会から派遣)▶彩北広域清掃組合へ派遣 菅原広志(環境経済部環境課長兼粗大ごみ処理場長)

●退職 令和8年3月31日付

▶参事兼総務部男女共同参画推進センター所長事務取扱 中村和則▶(教)参事 中島淳(埼玉県教育委員会へ帰任)▶消防長 吉澤宏▶消防本部次長兼消防署長 野口祥和

●役職定年 令和8年3月31日付

▶建設部長 青山義徳▶都市整備部水道課長 内山正一▶健康福祉部こども家庭センター課長 堀口恵子

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

市内の事業所・企業の皆さんご協力ください 経済センサス—活動調査を実施します

全国全ての事業所・企業が対象です

経済センサス—活動調査は5年ごとに実施しており、工場や喫茶店、個人事務所などを含む全国の事業所・企業の経済活動の実態を明らかにする調査です。調査結果は、行政施策の立案や地方交付税の算定、民間企業における出店計画や経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として幅広く活用されます。

5月中旬から調査員が青色の封筒を配布します

4月にインターネット回答用の緑色の封筒が郵送されています。回答が未回答の場合や調査員が新規の事業所と判断した場合に青色の封筒を配布します。

▶調査期日 6月1日(月)

▶調査対象 全国全ての事業所・企業

▶調査事項 従業員数、事業の内容、売上金額、費用項目など

▶調査方法 県知事から任命された統計調査員が、5月中旬ごろから調査書類の配布を行います。回答はインターネット回答の他、郵送で提出する方法もあります。

「かたり調査」にご注意ください

調査員は顔写真付きの「調査員証」を携帯しています。「調査員証」の提示がない場合や、電話による問い合わせに不審な点を感じた場合などは広報広聴課までご連絡ください。

個人情報厳重に保護されます

調査票の回答内容は統計法によって厳重に保護され、統計以外の目的に使われることはありません。また、調査員や調査関係者が調査で知り得た情報を他に漏らすことは法律で固く禁じられています。



経済センサス—活動調査
キャンペーンサイト

▶問い合わせ 同課統計担当(内線322)

クビアカツヤカミキリ防除対策をした方に補助金を交付します

市では、サクラやモモなどのバラ科の樹木に寄生し、樹木を枯死させる危険性のある特定外来生物のクビアカツヤカミキリから樹木を守るため、「行田市クビアカツヤカミキリ対策事業補助金交付事業」を実施しています。

クビアカツヤカミキリによる被害木を所有する方を対象に、被害木の伐採および薬剤防除を業者に請け負わせた場合の費用の一部を補助します。

▶**補助対象経費** 伐採に要した費用、運搬費、焼却処分に要した経費、薬剤費、薬剤の注入に要した経費の合計額（消費税および地方消費税は除く）

※薬剤防除を複数回に分けて実施する場合は同一年度内分を一括申請すること。

▶**補助金額** 補助対象経費の2分の1（100円未満切り捨て。上限5万円）

▶**申請期間** 令和9年3月31日(水)まで（土、日曜日、祝日および年末年始を除く）

▶**その他** 申請方法など詳しくは、市ホームページを ご確認ください。

▶**問い合わせ**
環境課 ☎ 556—9530



市ホームページ

電気式生ごみ処理機の購入費を補助します

市では、家庭から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化と資源化を図るため、家庭用の電気式生ごみ処理機（破砕処理後、処理水を下水道管などに排出するものを除く）の購入費を補助します。

▶**対象** 次の全ての要件を満たす方

- ・市内に居住し、本市の住民基本台帳に登録されている方（世帯主）
- ・市税を滞納していない方
- ・電気式生ごみ処理機を常に良好な状態で維持管理できる方
- ・減量化または堆肥化されたものを適切に処理できる方
- ・令和3年4月1日以降に購入した方

※転売または事業の用に供する目的で購入したものは対象外

▶**補助金額** 購入金額（税抜額・100円未満切り捨て）※上限1万5千円

▶**対象外となる経費**

- ・搬送または設置に要する費用
- ・保証に要する費用
- ・促進剤や菌床剤の購入に要する費用

▶**補助基数** 1世帯につき1基

▶**申請方法** 環境課で配布している申請書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、下記添付書類および申請に来られる方（世帯主または同居の親族に限る）の本人確認書類（運転免許証など）を持参の上、直接同課へお越しください。

※本庁舎や南河原支所などへの提出、郵送や上記以外の方による提出は受付不可

【添付書類】

- ①商品名が記入されている領収書の写し（購入品の内訳が記載されたもの）
- ②保証書の写し
- ③補助金の振り込みを希望する金融機関の口座名義および口座番号が分かるものの写し

▶**申請期間** 令和9年3月10日(水)まで（土・日曜日、祝日および年末年始を除く）

▶**問い合わせ** 同課 ☎ 556—9530



市ホームページ

行田市シティプロモーション特設サイトの名称が『たびマチGYODA』に決定しました

市では、株式会社サイネックスとの協働により、市民・団体・事業者の皆さんがイベント情報やおすすめ情報、求人情報などを自由に投稿できるシティプロモーションサイトの開設に向けて取り組んでいます。

このシティプロモーションサイトが、より皆さんに親しんでいただけるよう、1月から2月にかけてサイト名の募集を行ったところ、多くの方からご応募いただきました。

その結果、サイト名が次のとおり決定しましたので、お知らせします。

▶**サイト名** 「たびマチGYODA」

▶**投票総数** 251票

▶**獲得票数** 75票

▶**サイト名の由来**

「たび」には、行田が誇る足袋のまちである歴史と、行田を訪れ“旅”するという二つの意味を込めています。

「マチ」には、人が賑わう場所としての「街」に加え、衣服にゆとりや奥行きを持たせる「襠（マチ）」の意味を重ね、行田の奥深い魅力を広く発信していくサイトの役割を表現しました。

「GYODA」は、市外の方にも正しい読み方を伝えるとともに、インバウンドを意識したローマ字表記によるシティプロモーションの要素を持たせています。

▶**問い合わせ** 企画政策課（内線308）



敬老お祝品引換事業および高齢者優待制度 に協力いただける店舗などを募集します

市内在住の75歳以上の高齢者の方に対する敬老事業「令和8年度敬老お祝品引換事業・高齢者優待制度」に協力いただける市内店舗などを募集します。いずれか一方の事業でも協力いただける場合は、ぜひご応募ください。

敬老お祝品引換事業

各店舗などで決めた商品や食事などのお祝品(700円相当)を、引換券付きパンフレットに掲載し、対象者に配付します。

引換券をお持ちの方が来店(配達可能な店舗などは配達も可)した際に、パンフレット掲載の商品などと交換(提供)してください。代金は市が負担します。

高齢者優待制度

優待内容を各店舗などが自由に設定(例:5%割引、ドリンク1杯無料など)してください。利用者の負担は無料とし、サービス提供に係る費用は店舗などの負担となります。

- ▶対象 市内に住所を有する店舗など
- ▶申し込み 5月29日(金)までに高齢者福祉課で配布している申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、持参、郵送、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法で提出してください。
【持参・郵送】〒361-8601
行田市本丸2-5 行田市高齢者福祉課
- ▶問い合わせ 同課高齢福祉担当
(内線225・239)



電子申請・届出サービス

都市計画法第16条に基づく説明会 を開催します

市では、「行田市忍・行田・埼玉・太田中学校区義務教育学校(仮称)基本構想」に基づく学校再編や、それによるまちづくりを計画的に推進するため、佐間地区内に設置する義務教育学校を行田市都市計画に位置付けることを検討しています。

このたび、都市計画案に対する市民の皆さんのご意見を聞くための説明会を開催します。

- ▶日時 5月20日(水)午後6時30分～7時30分
- ▶場所 中央公民館第1学習室
- ▶対象 市内在住者(個人、法人)、利害関係者
- ▶定員 100人(先着順)
- ▶その他
 - ・学校再編に関する説明会ではなく、都市計画の内容に関する説明会です。
 - ・申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 公共施設再編・まちづくり準備室(内線302)

地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員 ～5月12日は民生委員・児童委員の日です～

民生委員・児童委員、主任児童委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けた地域の福祉ボランティアです。自らも地域住民の一員として、担当地域の高齢の方、障がいのある方、子どもたちなどの見守りを行っています。

また、市民の立場に立ってさまざまな相談に応じ、必要に応じて市や社会福祉協議会などの専門機関につなぎます。なお、民生委員・児童委員、主任児童委員には、法に基づく守秘義務があり、相談の秘密は守られます。

民生委員・児童委員 の3つの基本姿勢

「社会奉仕の精神」
「基本的人権の尊重」
「政治的中立」

※市内では現在、139人の民生委員・児童委員と11人の主任児童委員が活動しています。一部の地域では、欠員となっている地区があるため、委員候補者の募集・推薦にご協力をお願いします。

【欠員地区】三桜南部、つるまき、一持田(県道128号から北側)、持田西、清水町(1～3番地)、清水町(4～14番地)、二佐間(一丁目3、5～9、13～15、二丁目1)、旭町(1～8)、旭町(9～16)、東台、二谷郷新田東部、三谷郷(南部、薬師堂北側道路より南側)、小橋団地、須加1区～3区(下中条)、成田(本丸3～7、18～23、16の一部)

※自身の地区の担当民生委員・児童委員や主任児童委員を知りたい方は、地域共生社会推進課に問い合わせください。



市ホームページ

- ▶問い合わせ 同課地域福祉担当(内線285)

充電式電池、スプレー缶などの ごみの出し方にご注意ください

充電式電池やスプレー缶などに起因するごみ処理施設や収集車の火災・爆発事故が増加しています。

事故防止のため、充電式電池は製品から取り外し、「有害ごみ」で出してください。取り外せない場合は、製品ごと「有害ごみ」でお出してください。

なお、家電量販店などのリサイクル協力店でも回収を行っていますので、ご利用ください。

スプレー缶やガスボンベ(カートリッジ式)は使い切ってから「有害ごみ」で出してください。中身が残っているスプレー缶やガスボンベ(カートリッジ式)は収集できませんので、専門業者に処分を依頼してください。

- ▶問い合わせ 環境課☎556-9530



市営住宅の入居者を募集します(定期・随時)

定期募集(住宅困窮度判定による入居)

- 入居予定日 9月2日(水)
- 募集住宅

※U……2畳半程の納戸

住宅名	号棟	所在地	階数	募集戸数	間取(畳数)	家賃の目安(月額)	
単身可	竹の花	—	桜町1丁目4番8号	5階	1	2UDK(6・6)	10,400円~20,500円
	小橋	2号棟	谷郷3丁目5番	2階	1	2UDK(6・6)	12,700円~23,900円
		4号棟		3階	1	2UDK(6・6)	13,300円~26,200円
		6号棟		1階	1	3DK(6・5・4.5)	15,600円~30,700円
	荒木	1号棟	荒木1077番地	1階	1	3DK(6・6・5)	16,400円~32,100円
	中斉	1号棟	長野3丁目12番35号	1階	1	3DK(6・6・6)	20,800円~40,800円
				3階	1	3DK(6・6・6)	20,500円~40,300円
	旭町	—	旭町10番15号	2階	1	3DK(6・6・4.5)	21,100円~41,500円
	斎条	3号棟	斎条501番地1	1階	1	3DK(6・5・4)	16,700円~32,800円
				2階	1	3DK(6・5・4)	24,000円~47,100円
単身不可	勝呂	—	若小玉2666番地1	2階	1	3DK(6・5・4)	24,000円~47,100円
				4階	1	3DK(6・5・4)	22,500円~44,100円
						21,900円~43,100円	

- 申込方法 募集案内(申込書)に必要事項を記入の上、必要書類を添えて6月1日(月)~30日(火)(消印有効)に郵送で埼玉県住宅供給公社熊谷支所

随時募集(電話申し込みにより先着順で入居)

- 入居予定日【6月申込み】9月2日(水)【7月申込み】10月2日(金)
- 募集住宅

住宅名	号棟	所在地	階数	募集戸数	間取(畳数)	家賃の目安(月額)	
単身可	小橋	5号棟	谷郷3丁目5番	4階	2	3DK(6・5・4.5)	15,000円~29,500円
	荒木	1号棟	荒木1077番地	4階	1	3DK(6・6・5)	16,000円~31,400円
	斎条	1号棟	斎条404番地1	3階	1	3DK(6・5・4)	23,100円~45,300円
		3号棟	斎条501番地1	2階	1	3DK(6・5・4)	24,000円~47,100円

- 申込方法 6月1日(月)~7月31日(金)に電話で埼玉県住宅供給公社熊谷支所

▶主な応募資格

- 市内に在住または在勤であること
- 現に住宅に困っていること
- 市税を完納していること
- 申込者または同居者が暴力団員でないこと
- 収入月額が158,000円以下(高齢者世帯、義務教育が終了するまでの方がいる世帯などは214,000円以下)

▶その他

- 募集案内(申込書)は6月1日(月)から営繕課、市役所本庁舎受付、南河原支所で配布します。
- 応募資格、募集する住戸などの詳細は、募集案内(申込書)や市ホームページでご確認ください。
- 定期募集と随時募集を同時に申し込むことはできません。

- ▶問い合わせ 埼玉県住宅供給公社熊谷支所 ☎577-6043

▼問い合わせ
9530 環境課 ☎5561

さしあげます

▷座卓(むく板) ▷金庫 ▷折りたたみベッド ▷茶器セット ▷猫用トイレ ▷こたつ ▷茶たんす ▷パイプベッド ▷植木鉢 ▷剣道の防具 ▷彫刻刀 ▷国語辞典 ▷漢語辞典 ▷プラスチック色鉛筆 ▷圧力釜 ▷座布団

ゆずってください

▷洗濯機 ▷ガスオープン ▷冷蔵庫(小型) ▷盆栽 ▷掃除機 ▷テレビ ▷カラーボックス ▷ソファ(2人掛け) ▷植木バリカン ▷エアロバイク ▷双眼鏡 ▷自転車

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、無償で品物の受け渡しを行ってください。
なお、登録期間は3カ月です。

不用品情報(無料)

親子記者(長崎平和祈念式典)を募集します

- ▶日時 8月8日(土)～11日(火)
- ▶取材場所 長崎県長崎市内(原爆資料館など)
- ▶内容 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参加、平和に取り組む人などへの取材
- ▶対象 小学4～6年生とその保護者
- ▶募集人数 全国から18人(小学生1人とその保護者1人の9組)
- ▶主催 日本非核宣言自治体協議会
- ▶その他 長崎までの旅費支給。事前課題、滞在中の記事作成あり。
- ▶申し込み 郵便番号、住所、参加者および保護者氏名(ふりがな)、性別、学年、年齢、小学校名、電話番号、Eメールアドレス、平和を願う一言メッセージを明記の上、5月11日(月)(必着)までにEメールまたは郵送により日本非核宣言自治体協議会事務局(長崎市平和推進課内)
【Eメール】info@nucfreejapan.com
【郵便】〒852-8117 長崎市平野町7-8
- ▶問い合わせ 同協議会事務局 ☎095-844-9923

令和8年度 行田市奨学生を募集します

市では、学資金の一部を奨学資金として支給します。

- ▶**受給資格** 次の要件を全て満たす方
 - ・市内に6カ月以上居住し、高校または高等専門学校に在学している方
 - ・正規の修学年限の勉学に耐えられる方
 - ・修学の意欲があるのに経済的な理由で修学が困難な方
 - ・同種の奨学資金を受けていない方
- ▶**給与金額** 月額10,000円
- ▶**願書に添付する書類**
 - ・奨学生願書
 - ・奨学生調書(前学年の内容のもの)
 - ・在学証明書(令和8年4月1日以降発行のもの)
- ▶**申込期間** 6月1日(月)～23日(火)
- ▶**その他** 受給者は、奨学生選考委員会で選考します(成績や所得などの要件あり)。
- ▶**申し込み・問い合わせ**
教育総務課総務担当 ☎556-8311

各種無料相談 (5月15日～6月14日)

相談	場所	期 日	時 間	問い合わせ	
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	5月26日(火)	予約は5月1日(金)から	午前9時30分～正午	地域活動推進課 (内線252)
		6月11日(木)	予約は5月15日(金)から	午後1時30分～4時	
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	5月18日(月)		午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
結婚相談	コミュニティ センターみずしろ	6月14日(日)		午前10時～正午	行田結婚支援センタ- ☎090-3131-8356
不動産	庁舎西側車庫上 北会議室	5月20日(水)		午前9時～11時30分	公益社団法人埼玉県宅 地建物取引業協会北埼玉 支部 ☎562-5900
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	6月10日(水)※予約制		午後1時～5時	埼玉県行政書士会埼玉 支部 ☎564-0104
夫婦関係・DVなど (予約制) ※女性相談員対応	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日(祝日を除く) ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談 も受け付けます。		午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
ひきこもりご家族 ・当事者	自宅・公民館など (応相談・オンライン可)	毎週水曜日※予約制		①午後1時30分～2時30分 ②午後3時～4時	NPO法人にりん舎 ☎080-6570-1734
人権	VIVAぎょうだ	6月3日(水)		午前10時～正午 午後1時～3時	人権・男女共同参画 推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士 会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の 午前10時30分～午後3時30分		午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)		午後5時15分～7時	収納課(内線236/237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	5月26日(火)、6月9日(火)		午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

※一部の相談についてはメールでの問い合わせもできます。詳しくは市ホームページをご確認ください。



子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

日 時 5月22日(金)午前9時30分～11時
 内 容 お子さんの体重測定や育児相談
 対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者

離乳食(初期)教室(要申し込み)

日 時 5月26日(火)午前10時30分～11時30分
 (午前10時15分から受け付け)
 対 象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(後期)教室(要申し込み)

日 時 5月27日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
 対 象 9～11カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

日 時 5月11日(月)午前9時30分～11時30分
 対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

4カ月児健診は、赤ちゃん訪問時にお知らせします。離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診については、対象者に通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方はこども家庭センターにご連絡ください。

問い合わせ 同センター ☎ 579-8033

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

日 時 5月22日(金)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
 場 所 市役所2階201A会議室
 内 容 保健師、管理栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、お口の健康などについての相談
 問い合わせ 健康課(内線361～364)

幼児食教室(予約制)

日 時 5月13日(水)午前10時～11時(午前9時45分から受け付け)
 場 所 こども家庭センター
 内 容 幼児食のポイントや食べさせ方、仕上げ磨きの方法などを学ぶ。
 対 象 市内在住の1歳児のお子さんとその保護者
 定 員 10人(先着順)
 申し込み 電話または行田市電子申請・届出サービスで同センター
 問い合わせ 同センター ☎ 579-8033



市ホームページ

みんなの保健室

子どもの健康についての問い合わせ
 こども家庭センター(保健センター内)
 長野2-3-17 TEL: 579-8033

おとなの健康についての問い合わせ
 健康課(市役所4番窓口)
 本丸2-5 TEL: 556-1111
 (内線361～364)

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
5月17日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
5月24日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
5月31日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
6月7日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
6月14日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

しよねつじゅんか

暑熱順化で暑い夏を乗り切ろう

熱中症は、6月ごろから増え始めますが、気温が高くなる前の対策ができます。

暑熱順化

暑い日が続くと、体は次第に暑さに慣れてきます。消防士は春先から暑熱順化トレーニングを行い、夏の猛暑に備えています。

<暑熱順化トレーニング(例)>

- 【屋外】 ウォーキング、ジョギングなど
- 【屋内】 筋力トレーニング、ストレッチ、入浴など

熱中症特別警戒情報

市ではWBGT(暑さ指数)が33以上になった場合に防災行政無線による熱中症の注意喚起を行っています。県内観測地点全てにおいてWBGTが35以上になると熱中症特別警戒情報が発令されます。発令時には一時的に休憩できるクーリングシェルター(*)を市内施設に順次設置します。

※クーリングシェルター…冷房が効いていて一時的に暑さをしのぐための施設
 問い合わせ 健康課(内線361～364)



市ホームページ

令和8年度の各種検診

検診期間 6月1日(月)～令和9年2月28日(日)

検診の種類

【個別検診】胃がん(内視鏡)、大腸がん、子宮がん、乳がん(マンモグラフィー)、骨粗しょう症、歯周病

【集団検診】肺がん、胃がん(胃部レントゲン)、大腸がん、子宮がん、乳がん(マンモグラフィー)

受診料 無料 ※個別検診の胃がん(内視鏡)、骨粗しょう症、歯周病を除く

申し込み 【個別検診】受診券が届いたら、5月26日(火)から希望する医療機関に予約

【集団検診】受診券が届いたら、6月15日(月)から希望する日程をWebまたは予約専用ダイヤル(0120-973-493)に電話して申し込み※電話予約は原則折り返し対応

その他 対象者には5月下旬に受診券を郵送します。

問い合わせ 健康課(内線361～364)



Web予約フォーム

5月1日～6月30日は「不正大麻・けし撲滅運動」期間です

大麻の不正な栽培、所持や乱用は犯罪です。また、「けし」には法律で栽培が禁止されている種類があります。特に大麻は「海外では合法化されているから害がない」などといった誤った情報が流布され、若年層への乱用の拡大が懸念されています。正しい情報を知り、自分の身を守りましょう。大麻や栽培してはいけない「けし」を発見したら、最寄りの県保健所までご連絡ください。

問い合わせ 加須保健所 ☎0480-61-1216

健康フォーラム2026

日時 7月5日(日)午前9時30分～午後1時
場所 「みらい」文化ホール
内容 ・各種体験コーナー(午前9時30分～11時)
 ・市民公開講座(午前11時～)
 【第1部】がん予防、ワクチン・検診の今
 【第2部】梅宮アンナさんによるスペシャルトーク
 「がんと向き合う私。価値観の変化、伝えたいこと」

定員 公開講座のみ 500人(先着順)
入場料 無料
主催 行田市医師会
後援 行田市、行田市歯科医師会、行田市薬剤師会他
申し込み・問い合わせ 5月1日(金)～6月10日(水)に二次元コードを読み取

【返信用おもて】 郵便往復はがき 85 □□□-□□□□ 返信 住所 ○○市○○丁目○番地 名前 ○○ ○○様	【往信用うら】 ・代表者の住所 ・代表者の電話番号 ・名前(ふりがな)/年齢 ・同伴者①の名前/年齢 ・同伴者②の名前/年齢 ・同伴者③の名前/年齢 ・同伴者④の名前/年齢 ・特別な配慮が必要な方はご記入ください (車椅子席・手話を必要とする等)
--	--



申し込みフォーム



梅宮アンナさん

【往信用おもて】 郵便往復はがき 85 361-0066 往信 埼玉県行田市上池守44 行田市医師会 行	【返信用うら】 ※何も記入しないでください
---	--------------------------

あなたの禁煙チャレンジを応援します

喫煙は、肺がんになるリスクを高めます。市では、禁煙外来治療に掛かった費用の一部を助成しています。

対象 次の全ての要件を満たす方

- ・医療機関による禁煙外来治療を希望する満20歳以上の市民(治療開始前の方)であること
- ・禁煙外来治療が初回受診であること
- ・市税および国民健康保険税の滞納がないこと

助成内容

診療形態	助成対象経費	助成率	上限額
保険治療	医療費および薬剤費に係る本人負担額	10分の10	10,000円
保険外治療	薬剤費	2分の1	10,000円

申し込み 受診前に行田市電子申請・届出サービスによる申請または申請書を直接健康課

問い合わせ 同課(内線361・362)

禁煙週間に合わせて忍城を黄緑色にライトアップ

5月31日は「世界禁煙デー」です。日本では、これに合わせて5月31日～6月6日を「禁煙週間」と定めています。

市では、この禁煙週間に行田市医師会と協働で市のシンボルである忍城を黄緑色にライトアップし、禁煙の普及啓発活動の推進を図ります。

日時 5月31日(日)～6月6日(土) 日没～午後10時

問い合わせ 健康課(内線361)



市ホームページ

来て! 見て!

図書館

と しょ かん

.....

開館時間

午前9時～午後7時

休館日

5月7日(休)・11日(月)・18日(月)・
25日(月)、
6月1日(月)・2日(火)・8日(月)

※休館日の図書の返却はブックポストをご利用ください。

●図書館●

佐間3-24-7(「みらい」内)

TEL:556-4227

FAX:555-3770



大人のためのミニ朗読会(若葉)

- ▶日 時 5月17日(日) 午後1時30分～2時40分 (午後1時開場)
- ▶場 所 中央公民館レクリエーション室
- ▶内 容
 - ・「葉っぱのフレディ」(絵本)レオ・バスカーリア/作 童話屋
 - ・「教科書にでてくるお話6年生」より「桃花片」岡野薫子/著 ポプラ社 他1作品
- ▶定 員 70人(先着順)
- ▶協 力 行田朗読の会

雑誌リサイクル市を開催します

- ▶日 時 5月30日(土)・31日(日) 午前9時～正午
- ▶場 所 「みらい」談話コーナー
- ▶内 容 保存期間(2年間)が経過した雑誌を1冊50円で販売します。
- ▶そ の 他
 - ・雑誌を持ち帰る袋をご用意ください。
 - ・支払いは現金のみ
 - ・申し込み不要

図書館利用カードを忘れた場合の対応

これまで、図書館利用カードを忘れた場合でも、所定の用紙に必要な事項を記入することで貸し出しができましたが、令和8年5月1日以降は図書館利用カードを忘れた場合は貸し出しができませんので、ご注意ください。

なお、行田市立図書館公式LINEアカウントに友達登録し、図書館システムとアカウント連携をすることにより、LINE画面上に利用者コードを表示できます。カードを忘れた際にも便利にご利用できますので、ぜひご登録ください。



図書館
LINEアカウント



愛宕山古墳採集とされる円筒埴輪
(郷土博物館蔵)

愛宕山古墳は、大字若小玉・藤原町にある若小玉古墳群にかつて所在した前方後円墳です。旧埼玉県史や地域に残された見取り図によると、現存する八幡山古墳と地蔵塚古墳を含めて、三方塚、荒神山、愛宕山など11基の古墳に名前が付けられて、昭和9(1934)年以前にはその存在が認識されていました。ところが、同年、小針沼の埋め立て工事によって、愛宕山古墳以外の多くの古墳が埋め立て用の土砂へと変わってしまいました。その時に横穴式石室が露出した八幡山古墳には、太田村が埼玉県に調査を依頼したこともあり、さまざまな専門家が訪れました。同時に、近くにあった愛宕山古墳を見学した記録も残され、旧

行田歴史系 386

資料がかたる行田の歴史

86

消滅した前方後円墳(愛宕山古墳(若小玉古墳群))

埼玉県史には当時の姿を写した写真が掲載されています。

その後、昭和23(1948)年4月に米軍が撮影した空中写真には前方後円墳の姿が写っていましたが、10年後の昭和33(1958)年に国土地理院が撮影した空中写真では愛宕山古墳が跡形もなく消えてしまっているのです。その消滅した理由は、終戦後、長野落の完成に伴い、愛宕山古墳の墳丘を崩して古い用水路を埋めたためだと伝わっています。その時に採集されたのが写真の円筒埴輪であり、その逸話とともに現在郷土博物館に収蔵されています。たしかに昭和23年の空中写真に写っている古墳近くの蛇行する水路も、昭和33年の空中写真では全く確認できなくなっています。

しかしながら、近年の発掘調査によって、古記録にその名を残す三方塚古墳や荒神山古墳の周溝が発見され、その存在が明らかとなっています。また愛宕山古墳は発掘調査による存在の確認はできておらず、今回の円筒埴輪しか残されたものはありません。ただ、写真や地籍図などから愛宕山古墳の所在地はおおよその検討がついているので、いつの日か再びその姿を現わす日が来るのではないのでしょうか。

(郷土博物館 篠田泰輔)



アートで人とまちをつなぐ

棚澤 麻由子（奥西 麻由子）さん（下池守・47歳）

今月紹介するのはアートマネジメントや美術教育を専門とする大学教員で、アートフェスタ実行委員会代表として地域活動に取り組み棚澤麻由子さんです。

棚澤さんは小学生の頃からイラストや漫画を描くことが好きでした。「子どもたちに美術の楽しさを伝えたい」との思いから、埼玉大学教育学部に進学し、同大学大学院を修了。その後、東京学芸大学大学院に進学し彫刻の研究を続ける傍ら、県内の高校などで非常勤講師として美術指導に当たりました。そして、生徒らと関わる中で「どうすれば美術に興味を持ってもらえるか、楽しんでもらえるか」とアートに触れる機会や方法について常に考え続けてきました。

その答えのヒントとなったのが神奈川県川崎市の美術展に出展した際の建築家からのアドバイス。それまでは、美術館などの閉ざされた空間での作品の展覧、展示という固定概念に捉われていました。が、「まちづくりの一環としてのアート」



という新たな視点に気づかされたことで「世界が広がった」と振り返ります。

平成21（2009）年、これまで関わって来た仲間を掛け、アートフェスタ実行委員会を結成。滑川町の国営武蔵丘陵森林公園で野外美術展を開催し、翌年には『国営公園夢プラン公募チャレンジ部門最優秀賞』を受賞しました。その後も展覧会などが少なくなつたコロナ禍での作品の屋外展示や、元々外部との交流の少ない中学校の美術部を対象とした生徒同士でコミュニケーションが取れるような交流の機会を創出する活動に力を入れてきました。

市内では「花手水アートフェスタ」と題して、光る浮き球風オブジェや花を使ったボールブーケを作るワークショップを開催した他、今年の3月にはみんなで花手水を作るワークショップを開催し、忍城址には参加者が制作した作品が並びました。

棚澤さんは地域らしさを生かしたアートイベントを通じて、子どもから大人まで気軽にアートに触れることができる機会を企画・運営しています。活動していく上でスタッフの確保などの課題はありますが、参加者や来場者からの「楽しい」「元気をもらった」という声や次の原動力になると笑顔で話します。

「長い人生の中で、アートはつらいときの支えや癒し、そして心のよりどころになる」「今後一年に一度は新しいことに挑戦していきたい」と語る棚澤さん。彼女が生み出すアートの世界は、目まぐるしく過ぎていく日常の中で私たちの心に豊かさや癒しを与えてくれるはずですよ。

俳句 田壇

ぎょうだ はいだん

俳句応募方法

一人3句以内。住所・氏名（ふりがな）電話番号を明記の上、はがきまたは封書で広報広聴課まで。※毎月末日必着
なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

はや五年生命ながらえ春の雪

持田 倉澤 進司

【句評】地上最強の人間でも病には勝てない。掲句は術後5年の経過観察を乗り越えて命をつなぎとめたという重いテーマの一句である。季語、春の雪は明るく華やかなイメージがある反面、はかなさの象徴でもある。作者の喜びと不安で揺れ動く胸の内を表すには絶妙の選択といえるだろう。せつかく、助かった命だから、大事に前向きに生きてほしい。

餌あげたうさぎに別れ卒業す

棚田町 川鍋 幽覚

【句評】情操教育の一環として校内で小動物を生徒たちが飼育している。命の尊さ、思いやる心を育むためである。卒業によってかわいがってきたウサギとの別れは子どもたちにとってはつらく寂しいことかもしれない。掲句はそうした光景を捉えた一句である。子どもたちが巣立っていく社会は急速なテクノロジーの進化によって人間の心が壊されつつある。

花曇り交はす言葉のやはらかし

樋上 吉澤とし子

【句評】花曇りは桜が咲くころの曇天をいう。この季節は少々天候が悪くても心がうきうきとして明るい気分になり、会話も弾み優しい気持ちとなる。そんな雰囲気をつかえた一句である。殺伐とした世界情勢、戦争という名の下の平気で人を殺りくする、嫌な世の中になつてしまった。せめて掲句のような情景が世界中に広がってほしいものである。

ゆくゆくは消える田畑野火走る

門井町 宮田 淑尚

うかれ猫もつてのほかの声を出す

緑町 松林 真弓

日輪は百万ボルト風光る

佐間 西岡 備中

麦青む路地走り行くランドセル

荒木 高澤よね子

目覚むれば菜の花畑ゆく列車

小見 川島 盾子

ダム湖溜れみな待ち望む菜種梅雨

渡柳 大西 道子

つぶらなる腫で散歩いぬふぐり

谷郷 伊東 典子

（三次一水 選評）

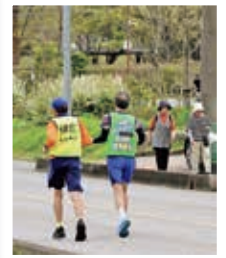


4/5
SUN

鉄剣マラソン大会

「陸王杯第40回行田市鉄剣マラソン大会」が開催されました。

6種目27部門に市内外から3,107人が参加。記録更新を目指す人も、完走を目標に挑む人も、柔らかな春風を受けながら、それぞれの思いを胸に一歩一歩前へ進みました。沿道からは温かな声援が送られ、会場は笑顔と達成感に包まれました。節目の第40回大会にふさわしいにぎわいを見せました。



3/11
WED

埼玉県グラウンド・ゴルフ選手権大会

総合公園自由広場で令和7年度埼玉県グラウンド・ゴルフ選手権大会が開催されました。

この大会は令和7年度に県大会で入賞した選手たちが集まり上位を目指す大会です。

今年度は令和8年度国民スポーツ大会およびねりんピックの代表選考会も兼ねており、参加者は代表を目指して真剣な表情で競技に臨んでいました。



3/14
SAT

よみがえれ！行田の桜プロジェクト 植樹式

埼玉県立総合教育センター東側駐車場で「よみがえれ！行田の桜プロジェクト 植樹式」が開催されました。

これはクビアカツヤカミキリによって被害を受けた武蔵水路沿いにクラウドファンディング型ふるさと納税、企業版ふるさと納税で寄付を募り、桜を植樹したものです。当日は33本の桜の木が植えられ、無事に育ち、きれいな花が咲くことを願いながら、市長ら7人が土入れを行いました。



3/29
SUN

第3回百花繚乱 ～いろいろ春フェスタ・夜フェスタ～

水城公園市民広場・東側園地、コミュニティセンターみずしろで第3回百花繚乱～いろいろ春フェスタ・夜フェスタ～が開催されました。

当日はキッチンカーの出店やハンドメイド作品の販売、各団体によるステージパフォーマンス、書道作品やアート作品の展示が行われました。

ステージでは書家美蓮さんと書道教室の生徒による書道パフォーマンスが披露され、音楽に合わせたダンスと書道で会場を大いに盛り上げました。



4/4
SAT

外国人向け 防災知識学習会

コミュニティセンターみずしろで外国人向け防災知識学習会を開催しました。

災害時には、言葉や文化の違いから外国の方に必要な情報が届きにくい場合があります。当日は、市の防災担当職員がハザードマップなどを用いて災害対策などを説明し、行田にほんご教室の方々はその内容を外国語に翻訳して参加者に伝えていました。市と市民公益活動団体が連携し、外国の方にも分かりやすく防災情報を届ける機会となりました。



3/21
SAT

忍伝説フェア

商工センターホールで忍伝説フェアが開催されました。

当日はステージでの全8団体のパフォーマンスの他、パブリックホールでの地域団体による展示や物販、語り部の会による昔ばなしが行われました。

また、殺陣師である辻崇雅さんと殺陣ワークショップの参加者によるステージイベントでは、リアリティー溢れる殺陣が披露され、観客たちはその迫真の演舞に割れんばかりの拍手を送っていました。



3/15
SUN

33MARCHE

暖かく穏やかな晴天の中、さきたま古墳公園内さきたまテラス周辺で33MARCHEが開催され、フードやアクセサリ、雑貨など市内外から35店舗が集まりました。

芝生広場側に並んだテントでは、珍しい商品に思わず手を伸ばす人、さきたまテラス右手側に並んだキッチンカーゾーンでは各お店自慢のメニューに興味を惹かれて列に並ぶ人など、会場はショッピングや食を楽しむ人でにぎわいました。





市民先行販売 スターダスト☆レビュー 45周年ツアー 2025～27 「星屑冒険王」ア・カペラ&アコースティック編

- ▶日時 ①8月8日(土)午後5時開演(午後4時30分開場)②8月9日(日)午後3時開演(午後2時30分開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶対象 市内または近隣市町に在住・在勤・在学の方※未就学児入場不可
- ▶入場料 全席指定7,000円※各種手数料は別途
- ▶その他
 - ・1公演につき一人4枚まで(応募者多数の場合は抽選)
 - ・チケットは開演日の約2週間前から発売できます。

- ▶日時 5月25日(月)正午～6月2日(火)午後11時59分に下記URL(<https://w.pia.jp/t/stardust-revue-st/>)または二次元コードからエントリーしてください。
- ▶團 (株)アリノワ。
☎028-645-1660(土・日曜日、祝日を除く午後2時～5時)



成田長親 忍城城代就任436周年記念 大将まつり～ニンジャ募集!?!～

- ▶日時 6月7日(日)午前11時～午後4時
- ▶場所 忍城址※雨天の場合は商工センターホール
- ▶内容 大将(成田長親)の城代就任を祝い、武将、ご当地ヒーロー、歌手らによるステージ公演、アトラクションを行います。
- ▶出演 忍城おもてなし甲冑隊、戦国プリンセス博士ちゃん、彩光戦士サイセイバー他
- ▶共催 行田市、(一社)行田市おもてなし観光局
- ▶團 忍城おもてなし甲冑隊 ☎090-8504-9591



祝 JR行田駅開業60年記念 ちいさな鉄道展

- ▶日時 5月7日(木)～7月31日(金)午前9時～午後4時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶場所 JR行田駅前郵便局ロビー(菟里山町13-2)
- ▶内容 絵本、切符、鉄道グッズなど鉄道関係コレクションの展示会
- ▶團 栗原 ☎090-1535-4460



絵手紙マラソン展

- ▶日時 5月8日(金)～29日(金)午前9時～午後3時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶場所 熊谷商工信用組合行田支店(天満3-16)
- ▶内容 澤田石司が毎日書いた絵手紙日記365点の展示
- ▶團 澤田石 ☎553-3704



表紙を飾った名優

- ▶日時 5月7日(木)～6月29日(月)午前9時～午後3時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶場所 武蔵野銀行行田支店ロビー(行田4-5)
- ▶内容 映画ファン必読の映画情報誌のコレクション展
- ▶團 栗原 ☎090-1535-4460



令和8年度 ながの写友会 写真展

- ▶日時 6月5日(金)～7日(日)午前9時～午後4時(5日は午後1時から)
- ▶場所 長野公民館
- ▶内容 会員の写真作品展示
- ▶團 久保 ☎554-6448

今月号から情報の種類がひと目で分かるよう、イベント、講座、募集などの案内を見出しではなく、記事の先頭にアイコンで表示します。

紙面を見る際は、アイコンを目印にご確認ください。



ごみゼロ運動

生活環境の美化を図るため、全市民参加の市内一斉清掃(ごみゼロ運動)を行います。市民の皆さんのご協力をお願いします。

- ▶日時 5月17日(日)午前8時～10時
※予備日24日(日)
- ▶その他 清掃活動の時間は地区により異なります。また、荒天などにより延期または中止する場合は地区衛生協力会長へ連絡します。
- ▶團 環境課 ☎556-9530



ホテル観賞会

- ▶日時 6月6日(土)・7日(日)午後6時開始※雨天決行
- ▶場所 古代蓮の里ホテルの川
- ▶内容 古代蓮の里ホテルの会によるホテルの飛び交う様子などの案内・解説の他、紙芝居・ビデオを上映※スマート望遠鏡による星空観望会も実施
- ▶注意
 - ・ホテルは人工の光を嫌うため、カメラや懐中電灯の光を向けないこと
 - ・ホテルを捕らないこと
 - ・足元に注意すること
- ▶團 同会 ☎090-2147-3563、都市計画課 ☎550-1550



広告



イベント



講座・講演・体験



スポーツ



募集



相談



その他



はじめてのハンドメイド教室 キャンドルづくり教室

- ▶日時 6月27日(土)、7月25日(土)
午後1時～3時
- ▶場所 産業文化会館第2会議室
- ▶内容 【6月27日】ドライフラワーを使ったポタニカルキャンドルづくり【7月25日】貝殻と花のキャンドルホルダーづくり
- ▶対象 小学2年生以上の方
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶参加費 1回2,300円
- ▶その他 小学生が参加の場合は保護者の付き添いが必要
- ▶申・問 5月23日(土)午前10時から直接または電話で同館 ☎556—6371(電話による申し込みは午前11時から)



熊谷高校同窓会 行田支部講演会

- ▶日時 5月23日(土)午後4時30分開演
- ▶場所 商工センター403研修室
- ▶演題 「2つの歴史的課題に挑む埼玉県」
- ▶講師 山崎達也さん(高33卒・埼玉県副知事)
- ▶入場料 無料
- ▶主催 熊谷高校同窓会行田支部
- ▶問 同事務局田島 ☎080—3004—9081(午前10時～午後6時)



ヨガ体験会

- ▶日時 5月26日(火)午前10時50分～11時50分
- ▶場所 VIVAぎょうだ和室
- ▶対象 女性
- ▶定員 8人
- ▶参加費 500円
- ▶持ち物 運動のできる服装、飲み物、タオル
- ▶申・問 5月25日(月)までに電話で高原 ☎090—4029—3406



埼玉浮き城プロバスケット 第6回「さわやかコンサート」

- ▶日時 5月24日(日)午後1時30分開演(午後1時開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶内容 行田警察署による防犯講話、埼玉県警察音楽隊によるコンサート
- ▶入場料 無料
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会、行田市PTA連合会
- ▶申 産業文化会館で配布している入場券(800枚※先着順)を事前に受け取り当日持参
- ▶問 埼玉浮き城プロバスケット山本 ☎090—2258—7757



行田うきしろ吹奏楽団 第12回定期演奏会

- ▶日時 5月17日(日)午後1時30分開演
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶曲目 エアーズ、エル・カミノ・レアル、ドラゴンクエスト序曲、アンパンマンのマーチ他
- ▶入場料 無料
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会
- ▶問 行田うきしろ吹奏楽団石井 ☎090—4228—0585



行田市ゼリーフライの大使 潮崎ひろの災害復興チャリティ ライブ#180、181

- ▶日時 5月24日(日)、6月28日(日)
【1回目】午前11時15分【2回目】午後2時15分※雨天・荒天中止
- ▶場所 忍城址
- ▶内容 潮崎ひろのによる生演奏ステージの他、地元手作り作家らによる物販あり
- ▶問 チャリティライブ実行委員会 ☎554—0789



行田市美術家協会展 「絵画・彫塑部」「書部」

- ▶日時 【絵画・彫塑部】5月20日(水)～6月8日(月)【書部】6月10日(水)～29日(月)いずれも午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)
- ▶場所 産業文化会館アートギャラリー
- ▶入場料 無料
- ▶問 同館 ☎556—6371



星河山野草展示会

- ▶日時 6月6日(土)午前10時～午後4時30分、7日(日)午前9時30分～午後3時30分
- ▶場所 星河公民館
- ▶内容 会員の作品展示、植え付け講習、管理方法の相談
- ▶その他 両日先着100人に赤そば(高嶺ルビー)の種子を贈呈
- ▶問 星河山野草愛好会宇野 ☎080—5096—7192



混声合唱団「さくら・さくら」 第2回演奏会

- ▶日時 5月24日(日)午後1時30分開演(午後1時開場)
- ▶場所 熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホール(熊谷市拾六間111—1)
- ▶内容 【第1部】箱根八里、荒城の月、大きな古時計他【第2部】自由の歌、春を待つ、白いブランコ、野菊他【第3部】ゲスト演奏【第4部】混声合唱組曲「おさきの沼」より
- ▶出演 小川明子(アルト)、原田勇雅(バリトン)、安井博親(箏)、岡村加寿子(フルート)
- ▶入場料 無料(全席自由)
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会、行田市合唱連盟、熊谷市、熊谷市教育委員会、熊谷市音楽連絡協議会
- ▶問 下山 ☎080—5186—8981

広告

令和8年度防災士養成講座

市では、地域防災力向上のため「行田市防災士養成講座」を実施し、専門知識を持つ防災士(※)の育成に取り組んでいます。防災活動に意欲をお持ちの方はぜひご応募ください。

※防災士…災害時に自分や家族、地域を守る存在として、一定の知識や技術を習得し、NPO法人日本防災士機構が認定した者

▶日時

- ①7月18日(土)(救急救命講習)
午前9時～午後0時45分、
午後1時30分～午後5時15分
※午前、午後どちらかに割り振ります。
- ②8月1日(土)(講義)
午前9時～午後4時20分
- ③8月2日(日)(講義、認証試験)
午前9時～午後4時40分

▶場所 ①行田市消防本部(救急救命講習)、②③商工センター(講義、認証試験)

▶内容 事前課題、レポート提出、9時間の講義受講、救急救命講習の受講、認証試験(受験条件と

して上記全ての受講・修了が必須)

▶対象 中学生以上の市内在住者で、地域の防災活動に積極的に参加できる方

▶募集人数 40人(応募者多数の場合は抽選)

▶受講料 無料

▶その他 申し込み結果は申込者全員に通知します。

▶申込 住所、氏名、生年月日、電話番号、所属自治会を明記(様式自由)の上、6月5日(金)(当日消印有効)までに持参、郵送、FAX、Eメール、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法により申し込みください。

【持参・郵送】

〒361-8601

行田市本丸2-5 行田市危機管理課

【FAX】556-2117

【Eメール】kikikanri@city.gyoda.

lg.jp

▶申込 同課(内線

281・282)



女性のためのはじめてのマネーセミナー

▶日時 6月4日(木)・6日(土)①午前10時～11時30分②午後2時～3時30分

▶場所 コミュニティセンターみずしろ205会議室

▶内容 ゼロから学ぶお金の基礎講座

▶定員 各回10人(先着順)

▶申込・申込 二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、電話でマネーリパティ高橋 ☎080-3758-5707



女性のためのはじめてのマネーセミナー

▶日時 5月31日(日)午前10時30分～午後0時15分

▶場所 産業文化会館第2会議室

▶内容 ファイナンシャルプランナーが今の時代に知っておきたい「お金の基本」について詳しく解説する。

▶定員 20人(先着順)

▶持ち物 筆記用具

▶申込・申込 5月30日(土)までに二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、電話でライフウイズ ☎048-606-4787(午前10時～午後5時)



長野県善光寺周辺ウォーキング

▶日時 6月21日(日)午前6時集合 ※雨天決行

▶集合場所 忍城バスターミナル駐車場

▶内容 長野県長野市までバスで移動し、約7キロメートルの市内ウォーキングを楽しむ。

▶対象 市内在住・在勤で小学生以上の方※小・中学生は保護者または成人の責任者同伴のこと

▶定員 80人(先着順)

▶参加費 2,000円(保険料含む)

▶その他 コースや持ち物などの詳細は、申し込み時に説明します。

▶申込 6月7日(日)午前10時～正午に産業文化会館2階(代表者1人につき4人まで)※電話での申し込み不可

▶申込 行田市スポーツ推進委員協議会事務局(スポーツ振興課内) ☎556-8336

わが子への性教育の始め方がわかる1day講座

▶日時 5月21日(木)・23日(土)、6月2日(火)いずれも午前10時15分～11時30分※いずれも同じ内容

▶場所 コミュニティセンターみずしろ202会議室

▶対象 小学生以下のお子さんを養育している母

▶参加費 1,000円

▶申込 二次元コードを読み取り必要事項を入力の上、送信

▶申込 とにかく明るい性教育パンツの教室シニアインストラクターくりはらゆい ☎090-7845-5729



広告



令和8年度中央公民館実用講座の受講生を募集します

回	講座名	日時	場所	内容	講師	定員	持ち物
①	未就学児・親子ダンス講座	6月7日(日)・14日(日) 午前10時～10時45分 ※2日間の連続講座です。	中央公民館 レクリエーション室	ダンスを通じて、親子で表現力・体力・リズム感を身に付ける。	新井 梓さん	15組	動きやすい服装、室内用運動靴、飲み物、タオル
②	小学生ダンス講座(未経験者限定)	6月7日(日)・14日(日) 午前11時～正午 ※2日間の連続講座です。		ダンスの基礎を学び、表現力・体力・リズム感を身に付ける。		15人	

▶対象 ①市内在住の未就学児とその保護者、②市内小学生

▶参加費 無料

▶申し込み 5月1日(金)午前9時～31日(日)に、直接、電話、市公式LINEのいずれかの方法により同館

▶問い合わせ 同館 ☎556—2649



未就学児・親子ダンス講座



小学生ダンス講座



自衛官等

自衛官候補生

▶受付期間 年間を通じて受け付け

▶対象 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方

一般曹候補生

▶受付期間 9月1日(火)まで

▶試験日 【1次試験】9月22日(火)～24日(木)のうち1日【2次試験】10月17日(土)～27日(火)のうち1日

▶試験会場 受付時にお知らせ

▶対象 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方

▶☎ 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522—4855



子育て談話室「たんぽぽ」

▶日時 6月1日(月)午前9時50分～11時30分

▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」

▶内容 お子さんを預けている間に親同士でおしゃべりをする。

▶対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者

▶定員 親子30組(親のみの参加可)

▶参加費 1組100円(保険料含む)

▶主催 行田市民生委員・児童委員連合会

▶共催 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会

▶☎・☎ 5月1日(金)～29日(金)に二次元コードを読み取り必要事項を入力し送信するか、電話で同協議会 ☎557—5400



行田グルメゼリーフライ作り体験

▶日時 6月14日(日)午前10時～午後1時

▶場所 忍・行田公民館

▶内容 ゼリーフライを作り実食する(持ち帰り可)。

▶対象 中学生以上※小学生以下は保護者同伴であれば可

▶定員 40人

▶参加費 大人1,400円、高校生1,200円、中学生1,000円、小学生700円

▶持ち物 飲み物、エプロン

▶後援 行田市、行田市教育委員会

▶その他 中学生の申し込みは保護者が行ってください。

▶☎・☎ 5月31日(日)までにEメールまたは電話で行田フライ・ゼリーフライ友の会金子 ☎080—5990—3320【Eメール】sakaba.zambini@gmail.com

広告

はじめまして

令和7年7月以降に生まれたお子さんを募集します

5月1日金～29日金に電話またはEメールで広報広聴課(内線318)

- 応募要領は市ホームページをご確認ください。
- 応募者多数の場合は、6月1日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



沢山食べて大きくなってね!



及川 咲ちゃん(前倉)

令和7年5月29日生まれ
父・麟太郎さん 母・春菜さん

ご縁を結ぶ花が咲きますように



加藤 絃花ちゃん(持田)

令和7年5月7日生まれ
父・勇氣さん 母・佳奈さん

元気に大きくなってね～



横田 彩巴ちゃん(長野)

令和7年12月26日生まれ
父・貴俊さん 母・智香さん

我が家のお姫様♡
うまれてきてくれてありがとう♡



白石 姫朱ちゃん(佐間)

令和7年5月6日生まれ
父・翔悟さん 母・結菜さん

すくすく元気に育ってね



新井 三南子ちゃん(長野)

令和7年5月11日生まれ
父・雅人さん 母・由希子さん

じゅん調にすくすく成長中
きらきら笑顔が魅力です



中島 潤軌ちゃん(清水町)

令和7年6月13日生まれ
父・重陽さん 母・奏英さん

たくさん食べて大きくなってね!



島野 千歳ちゃん(城西)

令和7年5月20日生まれ
父・嘉月さん 母・瑞穂さん

幸せをありがとう
笑顔で元気に育ってね!



秋山 紗凧ちゃん(榑田町)

令和7年5月24日生まれ
父・将吾さん 母・実咲さん

市長コラム

— 新しい行田へ —

第30回「かつて、熊谷も忍藩領だった歴史」



行田市長 行田邦子

市長になって4年目となりましたが、この間、思っていた以上に首長同士が集まる機会が多く、特に熊谷市、鴻巣市、羽生市といった近隣市とは、消防や水防、ごみ処理施設運営、各種事業の共同実施など連携が不可欠なため、おのずと関係は密になります。なかでも興味深い歴史があるのが、熊谷市との関係です。

熊谷の小林市長とご一緒したある会合で、熊谷と行田は生活・文化圏が一緒だと盛り上がったので、私が両地域の史実に言及したことがありました。

「江戸時代は、熊谷も忍藩だったんですね。」

これに私の予想以上に反応した小林市長は、「はい。でも、その後、熊谷県になりましたから。」との見事な切り返し!

正確に言うと、江戸時代、熊谷宿など現在の熊谷市域の一部が忍藩領だったのです。熊谷市立江南文化財センターの、熊谷市指定記念物史跡「陣屋跡」に関する記述によると、「江戸時代、熊谷宿は忍藩に属しており、忍藩主の命を受けての町の運営が行われ、宿の役人が担っていました。陣屋跡は、忍藩の役人が交替で訪れ、熊谷宿の運営の監督をした役所の跡であるとされています。」とのこと。熊谷宿の他、石原村や大塚村、池上村なども寛永10(1633)年から江戸時代を通して忍藩の城付領でした。

これに対する小林市長の指摘もまた、まぎれもない史実です。明治6(1873)年6月に、現在の埼玉県北西部と群馬県の大部分とを合わせた熊谷県が誕生し、わずか3年ですが県庁が熊谷に置かれたことはご存じの方も多いかと思います。江戸時代はともに忍藩に属していた両地域ですが、明治維新により行田は忍県を経て、熊谷は入間県と熊谷県を経て、埼玉県へと合流します。

地域の未来を考える時、歴史を振り返ることも大切ですよ。



武蔵国の忍藩領 (正徳2(1712)年時点)

編集・発行／行田市総合政策部広報広聴課
〒361-8601 行田市本丸2番5号
TEL 556-1111 FAX 550-2116

今月の表紙

日常生活で何気なく見掛けるマンホール。しかし、普段私たちが見ることのないマンホールから続く下水道管路は老朽化が進み、定期的な点検や更新作業が必要です。今月は行田市が取り組む、ドローンやAIなどの技術を活用した下水道管路の維持管理に向けた安全対策について紹介します。



現在の友だち登録数38,600人!

行田市公式LINEの友だち登録はこちらから!

●市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。
ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい 植物油インキ